

令和5年2月吉日

関係者各位

創立150周年記念事業  
実行委員長 秋津 淳一  
三島市立南小学校  
校長 鈴木 真

### 「ちから山大作戦」の経過報告について

晩冬の候、各位には、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。日頃から、本校の教育活動等に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。また、創立150周年記念事業の主な取組として、令和3年12月から使用できなくなった、南小の心のふるさとである「ちから山」を復興させようと、「ちから山大作戦」と称して寄付金を募って参りました。御寄付いただいた皆様には、心より感謝申し上げます。

つきましては、標記の件について現在の状況を報告させていただきます。皆様のお力添えにより、寄付金の合計は、目標額の500万円を達成することができました。まずは皆様に厚く御礼申し上げます。

しかしながら、当初の見積もりでは、現在の「ちから山」を活かしての復興(滑り台設置含む)を考えて試算していましたが、改めて業者に見積依頼をしたところ、総額500万円を超える金額が提示されました。理由は、安全面を考慮すると、山を一度全て撤去しなければならないこと、資材等の高騰により大幅に金額が上昇していることです。

そこで、1月25日(水)に第6回実行委員会並びに第11回執行部会を開催し、現状の共通理解を図った上で綿密な話し合いを展開した結果、以下のように、「ちから山」改修の見直しを図ることに至りました。

- |  |
|--|
| <p>○ すべり台は設置せず、芝山として再建し、遊び場や憩いの場として復興することを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 基本は子供たちのために、「ちから山」自体を直す。安全な山を作りたい。</li><li>・ その上で、できる限り良い「ちから山」にしていく。</li></ul> |
|--|

子供たちや地域の皆様の声を聞いてきた実行委員会としては、大変つらい決断ですが、御理解と御協力をいただきたいと思います。よろしく願いいたします。

なお、前述にありますように、ちから山(芝山)復興を目指すにあたり、十分な金額を確保できていない状況です。

「ちから山大作戦」は続行中です。よろしければ、引き続き御支援をよろしく願いいたします。